

---

第 2 編

水 道 事 業

---



# I 事業概要

## 1. 沿革

明治	23年	4月	京都市の琵琶湖疏水が開通
	42年	12月	琵琶湖疏水に伴う減水補償のため神出金剛寺に浄水場建設（西部水道）
大正	3年		鉄道院の逢坂山隧道付け替え工事
	10年	8月	逢坂山隧道工事補償として、水道施設を建設（南部水道）
	14年	5月	上水道建設計画に着手
昭和	3年	2月	創設事業認可 計画給水人口 40,000人 計画1日最大給水量 5,844m <sup>3</sup> /日
	5年	5月	山上浄水場完成
		6月	逢坂以北の旧大津市給水開始（給水人口10,882人）
	10年	2月	第1次拡張事業認可 計画給水人口 64,450人 計画1日最大給水量 6,544m <sup>3</sup> /日 給水区域拡張（膳所、石山、藤尾、追分地区）
	21年	6月	第2次拡張事業認可 計画給水人口 64,450人 計画1日最大給水量 20,360m <sup>3</sup> /日
	22年	4月	第3次拡張事業認可 計画給水人口 84,650人 計画1日最大給水量 25,360m <sup>3</sup> /日 給水区域拡張（滋賀、坂本地区）
	23年	3月	柳が崎浄水場完成
		7月	米軍駐留部隊に給水開始
	28年	9月	公営企業部設置
	30年	10月	膳所浄水場完成
	32年	7月	茶臼山配水池完成（1,800m <sup>3</sup> ）
	33年	3月	木戸口簡易水道創設認可取得
		8月	坂下簡易水道創設認可取得
		12月	坊村、中村簡易水道創設認可取得
	34年	8月	梅ノ木、貫井、細川簡易水道創設認可取得
	36年	1月	途中簡易水道創設認可取得
		2月	第4次拡張事業認可 計画給水人口 100,000人 計画1日最大給水量 35,360m <sup>3</sup> /日
		12月	第4次拡張事業変更認可 計画給水人口 113,000人 計画1日最大給水量 56,500m <sup>3</sup> /日
	37年	1月	上龍華簡易水道創設認可取得
		7月	伊香立簡易水道創設認可取得
	38年	8月	膳所浄水場緩速ろ過池拡張完成
	40年	6月	柳が崎浄水場緩速ろ過池拡張完成 水質試験所完成
		8月	第4次拡張事業変更認可

- 計画給水人口 113,320人 計画1日最大給水量 56,660m<sup>3</sup>/日  
給水区域拡張 (大谷町)
- 10月 大津市南部上水道事業認可  
計画給水人口 10,000人 計画1日最大給水量 2,900m<sup>3</sup>/日  
給水区域拡張 (田上、大石及び石山地区の一部)
- 42年 1月 管理者制度実施  
3月 第5次拡張事業認可  
計画給水人口 174,000人 計画1日最大給水量 104,400m<sup>3</sup>/日  
4月 瀬田、堅田両町と合併し、上水道及び簡易水道事業を継承
- 43年 3月 大津市北部上水道 第3次拡張事業認可  
「雄琴簡易水道」を「堅田上水道」に統合し「大津市北部上水道」と改める  
計画給水人口 22,000人 計画1日最大給水量 8,800m<sup>3</sup>/日
- 44年 3月 第5次拡張事業変更認可  
計画給水人口 204,000人 計画1日最大給水量 106,000m<sup>3</sup>/日  
「瀬田上水道」を統合、「山上浄水場」廃止
- 45年 5月 膳所浄水場急速ろ過池完成  
6月 琵琶湖の富栄養化によりカビ臭が発生し、粉末活性炭処理を開始
- 47年 11月 瀬田川共同橋完成
- 48年 3月 大津市南部上水道 第1次拡張事業認可  
給水区域拡張 (大石曾束、小田原町)  
大津市北部上水道 第4次拡張事業認可  
計画給水人口 55,000人 計画1日最大給水量 36,000m<sup>3</sup>/日  
簡易水道事業の統合 (上仰木、下仰木、南庄、龍華、下龍華)  
4月 公営企業部から企業局へ機構改革  
8月 柳が崎浄水場急速ろ過池完成
- 49年 4月 加入金制度の導入  
10月 第43回日本水道協会全国定期総会開催
- 50年 3月 第5次拡張事業変更認可  
給水区域拡張 (瀬田南大萱町の一部)  
8月 大鳥居簡易水道創設認可取得
- 51年 4月 一里山配水池完成 (5,000m<sup>3</sup>)
- 52年 3月 第6次拡張事業認可  
計画給水人口 224,000人 計画1日最大給水量 144,900m<sup>3</sup>/日  
「大津市北部上水道」「大津市南部上水道」「上田上簡易水道」の各事業  
統合  
5月 山上低区配水池完成 (6,000m<sup>3</sup>)
- 53年 8月 真野高区配水池 (1,730m<sup>3</sup> 2池)、低区配水池 (8,000m<sup>3</sup>) 完成
- 54年 3月 第6次拡張事業変更認可  
給水区域拡張 (石山内畑地区)
- 55年 3月 南大萱配水池完成 (1,500m<sup>3</sup>)

		富川簡易水道創設認可取得
		山中簡易水道創設認可取得
	7月	真野浄水場完成
57年	6月	第7次拡張事業認可 計画給水人口 269,000人 計画1日最大給水量 170,900m <sup>3</sup> /日 簡易水道事業の統合（石山外畑、比叡平） 給水区域拡張（仰木地区及び瀬田、南志賀山手、田上里町の一部）
58年	5月	比叡平配水池完成（1,500m <sup>3</sup> ）
	12月	膳所浄水場排水処理施設完成
60年	3月	一里山配水池増設完成（5,000m <sup>3</sup> ）
	7月	新瀬田浄水場完成
	9月	琵琶湖総合開発事業に伴う水位低下のため柳が崎浄水場に取水施設補償工事完成
	10月	仰木ニュータウン高区配水池（600m <sup>3</sup> ×2池）、低区配水池（3,150m <sup>3</sup> ）完成
61年	3月	柳が崎浄水場活性炭接触池完成（830m <sup>3</sup> ）
62年	3月	山上低区配水池完成（3,500m <sup>3</sup> ） 企業局研修センター竣工
	6月	第7次拡張事業変更認可（第1回） 計画給水人口 283,000人 計画1日最大給水量 170,900m <sup>3</sup> /日 給水区域拡張（上田上平野町、瀬田大江町の一部） 簡易水道事業の統合（桐生）
63年	10月	平野配水池完成（3,000m <sup>3</sup> ） 「水道・ガスだより」（後の「パイプライン」）創刊号発行
	12月	一里山配水池増設完成（5,000m <sup>3</sup> ×2池）
平成	元年	3月 膳所浄水場活性炭接触池完成（1,062m <sup>3</sup> ） 6月 水質試験所増改築工事完成 10月 琵琶湖総合開発事業に伴う水位低下のため膳所浄水場に取水施設補償工事完成
2年	7月	第7次拡張事業変更認可（第2回） 浄水方法の変更（膳所浄水場）
4年	3月	第7次拡張事業変更認可（第3回） 給水区域拡張（浜大津五丁目、大將軍二丁目の一部）
	10月	膳所浄水場生物接触ろ過池完成（37m <sup>3</sup> ×8池）
5年	12月	膳所浄水場整備改良工事完成（緩速ろ過池廃止、急速系45,000m <sup>3</sup> /日となる）
6年	5月	水道料金改定（平均26.99%）
	6月	水質試験所増改築工事完成
	7月	料金徴収方法を変更（隔月検針、隔月請求分を隔月検針、毎月請求に変更） 機構改革により安全サービス課設置
	9月	企業局渇水対策会議を設置 琵琶湖の水位低下により取水制限を実施（9/3～10/4最大10%取水制限） 〃 観測史上最低（マイナス123cm、9/15）を記録

- 7年 1月 阪神大震災に伴い企業局から救援隊を派遣  
瀬田配水池完成 (2,400m<sup>3</sup>)
- 2月 木戸口簡易水道を坊村・中村簡易水道に統合
- 10月 第8次拡張事業認可  
計画給水人口 329,000人 計画1日最大給水量 191,400m<sup>3</sup>/日  
(計画目標年次平成12年度 計画給水人口346,000人、計画1日最大給水量  
206,900m<sup>3</sup>/日の基本計画を前提とした認可)  
給水区域拡張 (伊香立地区、膳所池ノ内地区、野郷原地区、上田上地区及  
び大石地区その他)  
簡易水道事業の統合 (途中、上龍華、伊香立、山中)  
浄水方法の変更 (柳が崎浄水場、生物処理施設導入)
- 8年 3月 新瀬田浄水場エレベーター施設完成
- 10月 山上倉庫完成 (鉄骨2階建、延床面積434m<sup>2</sup>)
- 9年 1月 異常寒波による水道管凍結破損事故多発 (1/22~1/23約1,000件)
- 3月 琵琶湖総合開発事業完了 (昭和47年度~)  
仰木土地地区画整理事業 (住宅都市整備公団) に係る水道施設設置事業完了  
(昭和56年度~計画人口16,000人、計画1日最大給水量 8,800m<sup>3</sup>/日)  
大津市水道事業長期基本計画策定
- 6月 真野低区配水池緊急遮断弁完成
- 12月 山中簡易水道事業廃止 (上水道事業へ統合)
- 10年 3月 柳が崎浄水場整備改良工事竣工  
(生物接触ろ過施設 32,000m<sup>3</sup>/日、排水排泥処理施設、次亜塩素注入設備、  
電気計装設備の整備)  
第8次拡張事業計画変更 (計画目標年次平成12年度から平成15年度へ延長)  
大鳥居簡易水道事業廃止 (大戸川ダム建設事業に伴い集落移転完了)
- 11年 3月 新瀬田浄水場次亜塩素注入設備工事竣工
- 5月 仰木高区配水池増設完成 (鋼製 2,500m<sup>3</sup>)
- 12年 3月 山上低区配水池緊急遮断弁完成  
遠方監視施設整備基本計画策定
- 6月 修繕専門会社「榊パイプラインサービスおおつ」設立
- 7月 企業局ホームページ開設  
坂本配水池完成 (1,500m<sup>3</sup>)
- 9月 琵琶湖の水位低下により取水制限を実施 (9/9~9/18琵琶湖5%・淀川10%取水制  
限、観測水位マイナス97cm、9/10)
- 13年 3月 第8次拡張事業計画変更 (計画目標年次平成15年度~平成22年度へ延長)
- 14年 3月 柳が崎浄水場、新瀬田浄水場pH調整注入設備工事竣工
- 9月 琵琶湖の水位低下により取水制限を実施 (9/30~1/8琵琶湖5%・淀川10%取水制  
限、観測水位マイナス99cm、10/29)
- 15年 3月 山上高区配水池完成 (6,000m<sup>3</sup>)  
山上高区配水池緊急遮断弁完成

- 5月 膳所浄水場次亜塩素及びpH調整注入設備工事竣工
- 16年 2月 柳が崎浄水場系テレメーター監視設備更新工事竣工
- 3月 真野浄水場次亜塩素及びpH調整注入設備工事竣工
- 9月 梅ノ木・貫井・細川簡易水道施設台風21号により被災(坊村・中村簡易水道より仮設配水管を布設し、給水確保)
- 17年 3月 坊村・中村簡易水道を葛川簡易水道に名称変更
- 9月 上龍華加圧施設完成
- 18年 2月 梅ノ木・貫井・細川簡易水道廃止(葛川簡易水道へ統合)
- 3月 大津市・志賀町合併  
第8次拡張事業変更届  
計画給水人口 349,080人、計画一日最大給水量 202,290m<sup>3</sup>/日  
志賀町上水道事業の統合、富川簡易水道事業の統合  
給水区域拡張(一里山、大江地区)  
石山配水池完成(SUS造 3,400m<sup>3</sup>)  
石山配水池緊急遮断弁完成
- 7月 平野配水池移転工事竣工(PC造 3,000m<sup>3</sup>)  
平野配水池緊急遮断弁完成
- 10月 膳所浄水場整備改良工事(場内配管)竣工  
膳所浄水場に太陽光発電システムを導入
- 19年 3月 比叡平配水池緊急遮断弁完成
- 4月 旧志賀町域の水道料金を大津市の料金に統一
- 8月 水道料金を消費税の総額表示・税込み計算方式に改定
- 20年 3月 「<sup>ゆい</sup>結の湖都・水道ビジョン」(大津市水道ビジョン・重点実行計画)策定
- 7月 第8次拡張変更事業認可  
計画給水人口 356,000人、計画一日最大給水量 185,500m<sup>3</sup>/日  
給水区域拡張(石山南郷町、大物)  
簡易水道事業の統合(坂下、葛川)  
浄水場能力拡張(真野、柳が崎、膳所、新瀬田)
- 12月 伊香立配水池完成(SUS造 1,000m<sup>3</sup>)
- 21年 1月 下在地配水池完成(SUS造 600m<sup>3</sup>)
- 3月 南部浄水場廃止
- 4月 水道料金改定(平均23.2%)
- 9月 真野浄水場能力拡張(45,000m<sup>3</sup>/日)
- 22年 4月 途中、富川簡易水道事業廃止(上水道事業へ統合)  
膳所浄水場能力拡張(48,800m<sup>3</sup>/日)
- 23年 3月 東日本大震災に伴い、企業局から給水支援隊を被災地へ派遣  
藤尾奥町配水池完成(SUS造 2,600m<sup>3</sup>)
- 4月 上龍華、伊香立簡易水道事業廃止(上水道事業へ統合)
- 24年 3月 「結の湖都・水道ビジョン」(大津市水道ビジョン・重点実行計画・第Ⅲ期大津市(水道事業)中期経営計画)の改訂

- 25年 4月 新瀬田浄水場能力拡張 (37,500m<sup>3</sup>/日)  
柳が崎浄水場能力拡張 (45,000m<sup>3</sup>/日)
- 26年 2月 瀬田公園配水池完成 (S U S 造 5,500m<sup>3</sup>)  
4月 水道料金改定 (消費税率の変更)  
7月 浄水管理センター完成
- 27年 12月 坂下簡易水道事業廃止 (上水道事業へ統合)
- 28年 3月 「湖都大津・新水道ビジョン」(重点実行計画・中長期経営計画(経営戦略))の策定  
6月 「水道水質検査優良試験所規範(水道GLP)」の認定を取得  
7月 葛川簡易水道事業廃止 (上水道事業へ統合)
- 29年 4月 水道料金改定(平均19.0%)
- 令和 元年 10月 水道料金改定 (消費税率の変更)
- 3年 3月 湖都大津・新水道ビジョン(重点実行計画・中長期経営計画(経営戦略))改訂
- 4年 3月 比良浄水場廃止  
12月 柳が崎浄水場整備改良工事竣工  
(浄水池(R C 造 3,000m<sup>3</sup>)、送水ポンプ施設、下水道放流施設、防災用倉庫)





## 2. 事業の推移

区 分	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度
			対前年比 (%)	(閏年)	対前年比 (%)	
行政区域内人口	人	342,695	100.2	343,550	100.2	343,835
給水区域内人口(A)	人	341,293	100.2	342,151	100.3	342,676
給水人口(B)	人	341,190	100.2	342,048	100.3	342,573
給水戸数	戸	154,535	100.8	156,524	101.3	158,217
普及率(B/A)	%	99.97	—	99.97	—	99.97
年間配水量(C)	m <sup>3</sup>	40,892,231	98.5	40,376,582	98.7	40,667,304
1日最大配水量	m <sup>3</sup>	126,102	101.8	120,560	95.6	124,842
1日平均配水量	m <sup>3</sup>	112,034	98.5	110,319	98.5	111,417
年間有収水量(D)	m <sup>3</sup>	38,828,156	99.2	38,378,708	98.8	38,740,043
1日平均有収水量	m <sup>3</sup>	106,379	99.2	104,860	98.6	106,137
有収率(D/C)	%	95.0	—	95.1	—	95.3
配水管総延長	m	1,489,027	101.0	1,497,405	100.6	1,504,511
給水収益	千円	6,259,471	100.7	6,174,030	98.6	6,128,802
総収益	千円	7,522,328	101.8	7,361,351	97.9	7,295,144
総費用	千円	5,891,971	99.5	5,781,084	98.1	5,997,352
純利益	千円	1,630,357	110.9	1,580,267	96.9	1,297,792
職員数(年度末)	人	97	97.0	85	87.6	86

対前年比 (%)	令和3年度		令和4年度		令和3年度（上水道事業）	
		対前年比 (%)		対前年比 (%)	全国平均 (1,248事業所)	同規模事業所平均 (51事業所)
100.1	343,817	100.0	343,839	100.0	102,979	523,741
100.2	342,792	100.0	342,873	100.0	—	—
100.2	342,689	100.0	342,779	100.0	97,379	502,333
101.1	159,913	101.1	161,479	101.0	—	—
—	99.97	—	99.97	100.0	—	—
100.7	39,558,194	97.3	39,304,669	99.4	11,725,816	58,145,803
103.6	117,953	94.5	123,803	105.0	35,770	173,826
101.0	108,379	97.3	107,684	99.4	32,126	159,304
100.9	38,148,542	98.5	37,801,010	99.1	10,566,896	53,548,032
101.2	104,517	98.5	103,564	99.1	28,950	146,707
—	96.4	—	96.2	—	90.1	92.1
100.5	1,514,551	100.7	1,520,360	100.4	555,380	2,358,289
99.3	5,991,607	97.8	5,953,905	99.4	1,814,140	8,977,363
99.1	7,150,670	98.0	7,094,434	99.2	2,200,490	10,669,624
103.7	5,729,651	95.5	6,112,974	106.7	1,975,211	9,340,354
82.1	1,421,020	109.5	981,460	69.1	233,940	1,336,959
101.2	83	96.5	82	98.8	31	148

※同規模事業所給水人口30万人以上の事業所の平均としている（東京都及び政令指定都市を除く）。

参考資料：令和3年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）

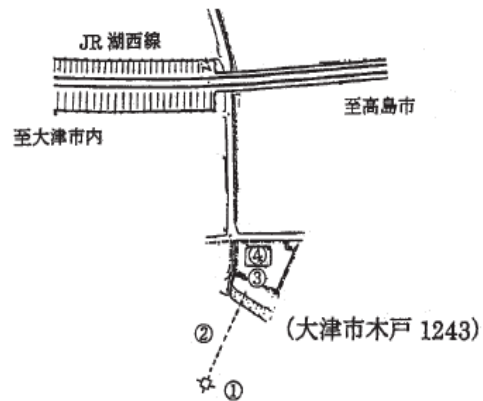
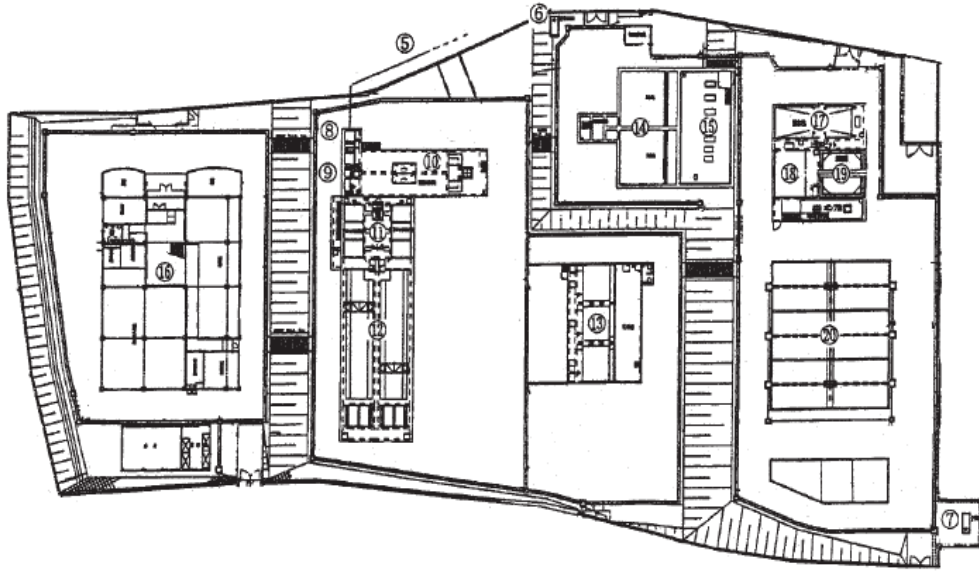
## Ⅱ 施 設 概 要

### 1. 浄水場

<b>(1) 八屋戸浄水場</b>	所在地	大津市八屋戸2320番地
	敷地面積	10,249㎡
	竣工	平成12年4月
	能力	5,200㎥/日

設 備 名	構 造・規 模・形 式 等	数 量	
取 水 設 備	① 取 水 口	鋼製TK式 φ400mm H=3.0m	1
	② 取 水 管	DIP SII管 φ400mm L=58.54m	1
	③ 取 水 井	RC造 D4.0m×H5.0m	1
		取水ポンプ 水中渦巻ポンプ 常用2台 H=53m D=125mm Pm=37KW Q=2.24㎥/分 予備1台 H=55m D=80mm Pm=18.5KW Q=1.42㎥/分	3
	④ 取水ポンプ棟	RC造 平屋 A=60㎡ 発電機 44kw 1台	1
	⑤ 導 水 管	DIP φ400mm L=1,155m φ300mm L=38m	1
	⑥ 深 井 戸	鋼管井 内径0.2m 深さ93m	1
⑦ 浅 井 戸	鋼管井 内径0.3m 深さ44m	1	
浄 水 設 備	⑧ 着 水 井	RC造 2.3m×2.4m×3.0m 有効容量 16.56㎥	1
	⑨ 活性炭接触池	RC造 3.0m×13.5m×2.6m 有効容量 105.3㎥	2
	⑩ 混 和 池	RC造 2.3m×2.3m×2.6m 有効容量 13.75㎥	1
	⑪ フロック形成池	RC造 2.4m×3.0m×2.5m×3連 有効容量 54.0㎥	2
	⑫ 薬品沈殿池 (横流式)	RC造 5.0m×23.0m×3.5m 有効容量 402.5㎥	2
	⑬ 急速ろ過池 (開放重力式)	RC造 5.5m×4.8m ろ過面積 26.4㎡	3
	⑭ 浄 水 池 (半地下式)	RC造 8.0m×9.0m×3.5m 有効容量 252.0㎥	2
	⑮ 送水ポンプ室	送水ポンプ 横軸渦巻ポンプ H=62.9m D=200mm Pm=45KW Q=2.7㎥/分	3
	⑯ 管 理 本 館	RC造 地上2階 建築面積 620㎡、延床面積 1,075㎡ 2F 中央管理室、水質試験室、事務室、会議室 1F 水質計器室・電気室、発電機室、機材庫 薬品注入機室 PAC注入ポンプ 2台 硫酸注入ポンプ 2台 次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 5台 (前・中・共通予備・後2台) 発電機室 発電機 120kw 1台	1

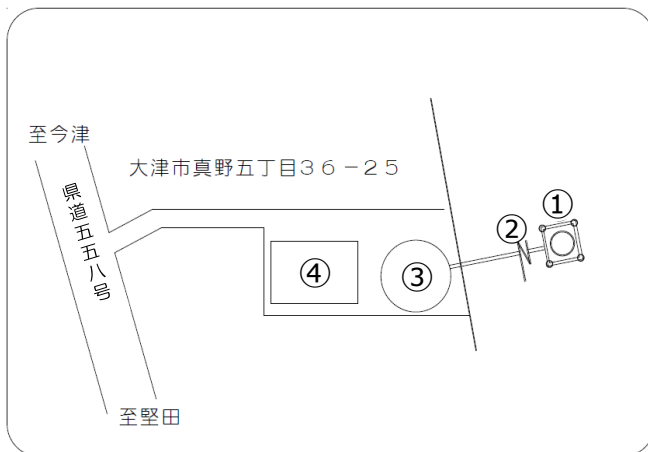
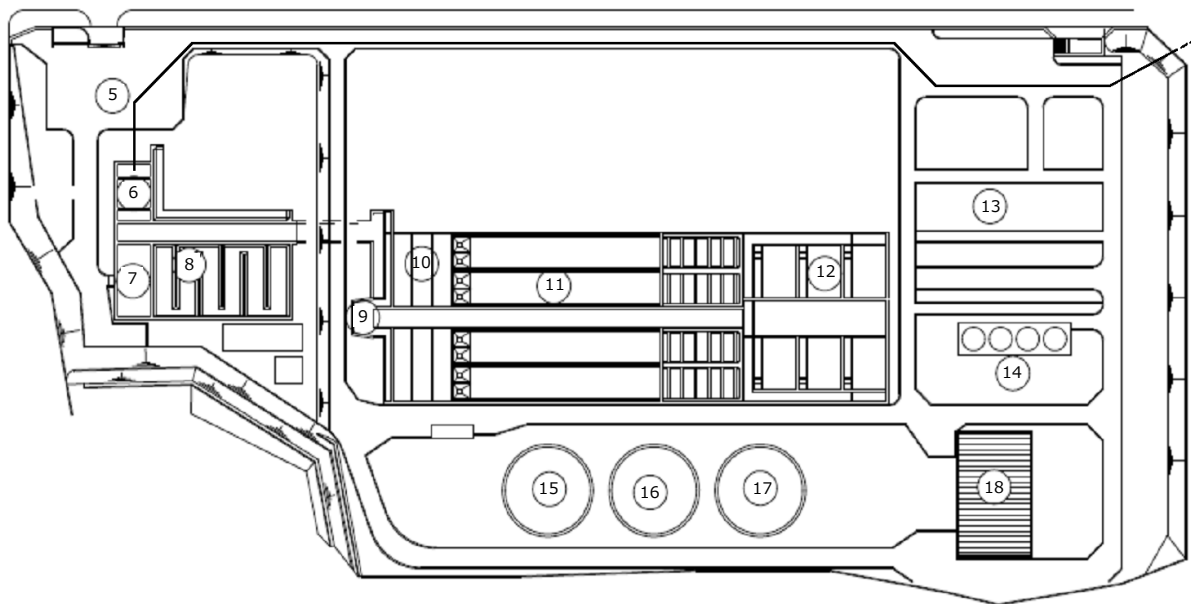
排水処理設備	⑰ 排水池	RC造 4.5m×13.9m×2.7m	有効容量 168.8 m <sup>3</sup>	1
	⑱ 排泥池	RC造 6.8m×6.8m×2.8m	有効容量 129.5 m <sup>3</sup>	1
	⑲ 濃縮槽	RC造 6.8m×6.8m×4.2m	有効容量 194.2 m <sup>3</sup>	1
	⑳ 天日乾燥床	RC造 7.0m×9.0m	床面積 63.0 m <sup>2</sup>	6



(2) 真野浄水場 所在地 大津市真野四丁目25番34号  
敷地面積 22,307㎡  
竣工 昭和55年7月  
能力 45,000㎥/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	鋼管支柱 5m角 H=8m	1
	② 取水管	SP φ1,000mm L=500m	1
	③ 取水井	RC造 内径10m H=14.8m 有効容量 628㎥ 取水ポンプ P=90KW D=300mm Q=11.11㎥/分 H=27m 4台	1
	④ 取水電気室	RC造 建築面積 112.72㎡ (受配電盤、変圧器、直流電源盤)	1
	⑤ 導水管	SP φ800mm L=770.3m DIP φ600mm L=231.0m	1
浄水設備	⑥ 着水井	RC造 10.4m×6.4m×3.0m 有効容量 199.7㎥	1
	⑦ ブローア一棟	RC造 地上2階、地下1階 建築面積 109.09㎡ 延床面積 296.45㎡ 2F 粉末活性炭貯蔵槽、集じん装置 1F 電気室、換気ファン室 BF 粉末活性炭注入装置、ブロワ(2台)	1
	⑧ 粉末活性炭接触池	RC造 25.5m×13.5m×5.5m 有効容量 1,328.4㎥	1
	⑨ 急速攪拌池	RC造 3.3m×3.3m×4.3m 有効容量 46.8㎥ 急速攪拌ポンプ P=7.5KW D=150mm Q=2.3㎥/分 H=10m 2台	1
	⑩ フロック形成池	RC造 10.9m×13.3m×3.5m 有効容量 434.9㎥	2
	⑪ 薬品沈殿池 (横流式)	RC造 54.3m×6.4m×4.5m~5.0m×2連 有効容量 2,432.6㎥ 水没式クラリファイヤ4台 排泥弁 φ250mm 8台	2
	⑫ 急速ろ過池	RC造 9.5m×6.35m×5.5m ろ過面積 60㎡ ろ過速度 150m/日	6
	⑬ 管理本館	RC造 地上3階一部塔屋、地下1階 建築面積 661.31㎡ 延床面積 3,223.74㎡ 3F 中央管理室、事務室、会議室 2F 電気室、水質試験室、ハロンガスボンベ室 1F 薬品注入機室、次亜操作室、次亜貯蔵室 BF 塩素混和池 10.8m×20.4m×4.5m 有効容量 991.4㎥ 1池 浄水池 22.65m×10.425m×4.5m 有効容量 1062.5㎥ 2池	1

		送水ポンプ P=210KW D=350mm×250mm Q=12.5 m <sup>3</sup> /分 H=52m 1台 P=210KW D=300mm×250mm Q=18.0 m <sup>3</sup> /分 H=48m 1台 P=132KW D=300mm×200mm Q=11.1 m <sup>3</sup> /分 H=48m 2台	
	⑭ 薬品貯蔵タンク	PAC、硫酸、次亜塩素酸ソーダ 2連	各 1
排水処理設備	⑮ 排水池	RC造 内径 16m×9m 有効容量 603 m <sup>3</sup>	1
	⑯ 排泥池	RC造 内径 16m×9m 有効容量 1,105 m <sup>3</sup>	1
	⑰ 汚泥濃縮槽	RC造 内径 16m×9m 有効容量 1,608 m <sup>3</sup>	1
	⑱ 排水処理棟	RC及び鉄骨造 地上 2階 建築面積 292.038 m <sup>2</sup> 延床面積 552.665 m <sup>2</sup> 2F 排水処理監視室、加圧脱水機室 1F 補機室、電気室、ケーキホッパー	1



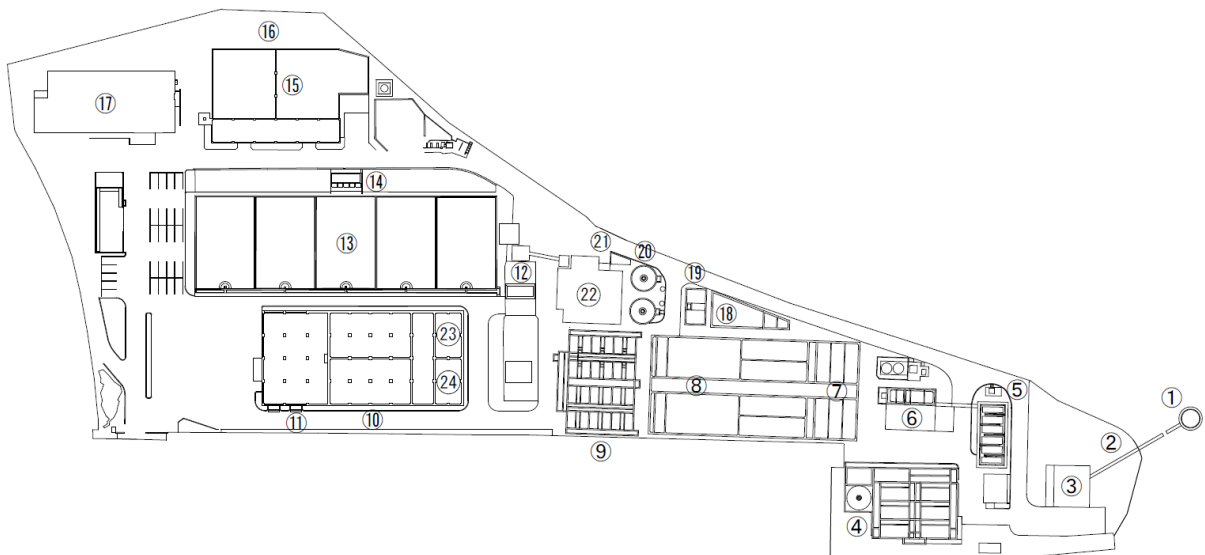
(3) 柳が崎浄水場 所在地 大津市柳が崎6番1号  
敷地面積 24,739㎡  
竣工 昭和23年3月  
能力 45,000㎥/日 急速系 37,500㎥/日  
緩速系 7,500㎥/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	R C造 内径3.0m H=4m	1
	② 取水管	S P φ900mm L=155m	1
	③ 取水ポンプ室	鉄骨造 136㎡ 取水井 内径8.0m H=10m 1基 取水ポンプ 急速系 P=37KW D=300mm Q=9.4㎥/分 H=15m 4台 緩速系 P=15KW D=250mm Q=5.3㎥/分 H=10m 2台	1
浄水設備	④ 生物接触ろ過池	R C造 ろ過面積 32.3㎡ ろ過速度 204m/日	6
	⑤ 粉末活性炭接触池	R C造 18.4m×8.4m×5.4m 有効容量 830㎥ (攪拌機 立軸 3.7KW~5.5KW 4台)	1
	⑥ 着水井(急速)	R C造 4.3m×14.2m×4.6m (攪拌機 立軸 1.5KW 2台)	1
	⑦ フロック形成池	R C造 12.4m×12.0m×4.2m 有効容量 575㎥ (攪拌機 横軸 1.5KW~0.4KW 6台)	2
	⑧ 薬品沈殿池 (横流式)	R C造 42.0m×12.0m×5.3m 有効容量 2,150㎥ (水中クラリファイヤー2台、排泥弁8台、後半傾斜板)	2
	⑨ 急速ろ過池	R C造 ろ過面積 25㎡(G L F形)ろ過速度 150m/日	12
	⑩ 浄水池(急速)	R C造 13.5m×24.4m×5.6m×2連 有効容量 3,000㎥	1
	⑪ 送水ポンプ棟	R C造 地上1階、地下1階 建築面積 456.48㎡、延床面積 1590.97㎡ 1F 電気室 BF 送水ポンプ室 送水ポンプ(高区系) P=132KW D=250mm Q=7.25㎥/分 H=78m 3台 送水ポンプ(低区系) P=170KW D=300mm Q=11.5㎥/分 H=65m 3台	1



浄 水 設 備	⑫ 着水井(緩速)	R C造 2.6m×7.0m×4.3m	1
	⑬ 緩速ろ過池	R C造 28.0m×18.0m ろ過面積 500 m <sup>2</sup> ろ過速度 5m/日	5
	⑭ ろ過調整室	R C造 建築面積 56 m <sup>2</sup> ろ過調整池 5池、ろ過制御装置1式	1
	⑮旧管理本館	鉄骨造 地上2階、地下1階 建築面積 495.59 m <sup>2</sup> 、延床面積 1,096 m <sup>2</sup> 2F 予備室 1F 電気室、予備室 次亜貯蔵室(貯蔵槽 10 m <sup>3</sup> ×2基、 次亜移送ポンプ 200l/min×2台) 次亜注入機室(注入機 250l/h×4台、200/h ×2台、次亜定液位槽 1 m <sup>3</sup> ×2基) BF 予備室	1
	⑯浄水池(緩速)	R C造 20.0m×19.0m×4.4m×2連 有効容量 3,000 m <sup>3</sup>	1
排 水 処 理 設 備	⑰浄水管理センター	R C造 地上3階 建築面積 739 m <sup>2</sup> 、延床面積 2,200 m <sup>2</sup> 3F 事務室、中央監視室、会議室、書庫、更衣室 2F 機器分析室、細菌試験室、生物試験室、資料 室、電気室 1F 理化学試験室、GC-MS室、ICP-MS室、原子吸 光室、会議室	1
	⑱洗浄排水池	R C造 19.5m×(10~2)m×(6.1~3)m 水中ポンプ P=15KW D=150mm Q=2.5 m <sup>3</sup> /分 H=15m 2台	1
	⑲汚泥槽	R C造 5.6m×10.5m×3.5mm 有効容量 200 m <sup>3</sup> 水中ポンプ P=7.5KW D=100mm Q=0.9 m <sup>3</sup> /分 H=15m 2台	1
	⑳濃縮槽	R C造 内径7.4m×6.5m 有効容量 250 m <sup>3</sup> 集泥形掻奇機 S=2.8m/分 P=0.75KW 1台	2
	㉑濃縮汚泥貯留槽	R C造 6.0m×(3.5~1.5)m×2.0m 有効容量 20 m <sup>3</sup> 水中ポンプ P=1.5KW D=75mm Q=0.36 m <sup>3</sup> /分 H=8m 2台	1

排水処理設備	②②汚泥処理棟	鉄骨造2階建、一部コンクリートブロック造 建築面積 349.4 m <sup>2</sup> 、延床面積 446.7 m <sup>2</sup> 汚泥供給槽 20.0 m <sup>3</sup> 1槽 原液圧入ポンプ(スラリーポンプ) P=30KW Q=0.38~0.06 m <sup>3</sup> /分 2台 圧入タンク 5.6 m <sup>3</sup> 2槽 脱水機 I MD (316 m <sup>2</sup> 1台)、I HD (321 m <sup>2</sup> 1台) ケーキホッパー(20 m <sup>3</sup> ) 事務室、操作室、排水検査室	1
	②③排水池	R C造 7.95m×14.0m×4.3m 有効容量 300 m <sup>3</sup> 水中ポンプ P=15KW D=150mm Q=2.6 m <sup>3</sup> /分 H=20m 2台 水中ポンプ P=7.5KW D=150mm Q=1.9 m <sup>3</sup> /分 H=9m 2台	1
	②④放流排泥池	R C造 7.95×14.0m×4.3m 有効容量 300 m <sup>3</sup> 水中ポンプ P=3.7KW D=100mm Q=1.1 m <sup>3</sup> /分 H=11m 2台	1

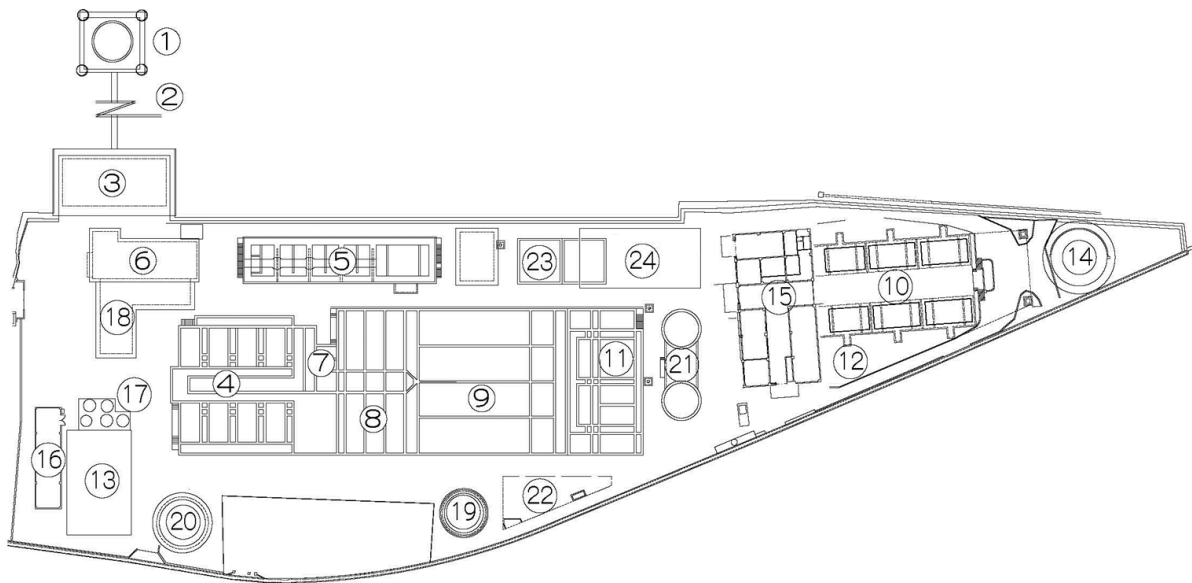




(4) 膳所浄水場 所在地 大津市本丸町7番1号  
敷地面積 10,651㎡  
竣工 昭和30年10月  
能力 48,800㎡/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	鋼製 9.0m×9.0m×8.8m(新瀬田浄水場と共用)	1
	② 取水管	SP φ1,000mm L=547m	1
	③ 取水ポンプ室	RC造 245.30㎡ 取水井 内寸18.9m×9.5m H=9.05m 1基 取水ポンプ 水中斜流型 P=18.5KW D=200mm Q=5.17 m <sup>3</sup> /分 H=12.0m 4台 水中斜流型 P=22.0KW D=200mm Q=5.79 m <sup>3</sup> /分 H=14.0m 4台	1
浄水設備	④ 生物接触ろ過池	RC造 37㎡ ろ過速度 164m/日	8
	⑤ 粉末活性炭接触池	RC造 37.5m×8.0m×4.0m 有効容量 1,062 m <sup>3</sup> (攪拌機 フラッタービン型他 3.7KW~5.5KW 4台)	1
	⑥ 粉末活性炭注入設備室	鉄骨造2階 延床面積306㎡ 溶解槽 鋼製タンク12 m <sup>3</sup> 2基 循環ポンプ1.5KW 2台 湿式集塵機 3.7KW 1台	1
	⑦ 混和池	RC造 4.2m×4.4m×4.1m 有効容量 75.8 m <sup>3</sup>	1
	⑧ フロック形成池	RC造 11.6m×3.8m×3.9m×3列 有効容量 515.7 m <sup>3</sup>	2
	⑨ 薬品沈殿池(横流式)	RC造 13.7m×22.0m×3.85m 有効容量 1,160 m <sup>3</sup>	2
	⑩ 急速ろ過池	RC造 50㎡ ろ過速度 120m/日	6
	⑪ "	RC造 50㎡ ろ過速度 125m/日	3
	⑫ 浄水池	RC造 3,000 m <sup>3</sup>	1
	⑬ "	RC造 1,526 m <sup>3</sup>	1
	⑭ 高架水槽	RC造 有効容量300 m <sup>3</sup>	1
	⑮ 管理本館	RC造 地上3階 建築面積693.71㎡、延床面積1,353.67㎡ 3F 事務室、書庫 2F 中央管理室 1F 水質試験室、電気室、配管室 次亜注入機室 前次亜注入ポンプ 1台 中次亜注入ポンプ 1台 前・中共通予備ポンプ 1台 後次亜注入ポンプ 3台 後次亜共通予備注入ポンプ 1台 次亜貯蔵槽(6 m <sup>3</sup> ) 3基 BF 送水ポンプ室 送水ポンプ	1

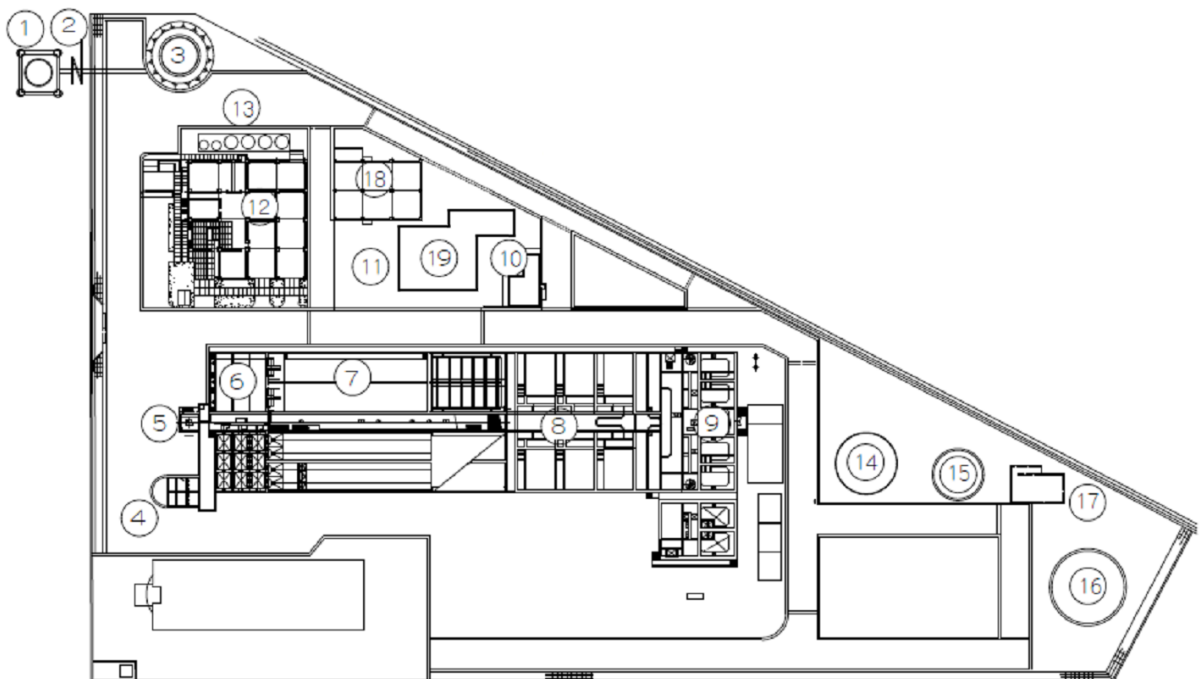
	⑬ 電気室 ⑭ 薬品タンク ⑮ 送水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ P=75KW D=200mm×150mm Q=6 m <sup>3</sup> /分 H=55.0m 1台 片吸込渦巻ポンプ P=160KW D=300mm×200mm Q=12 m <sup>3</sup> /分 H=55.0m 3台 RC造 1階 建築面積 100 m <sup>2</sup> 鋼製 φ2,800mm 4基、φ1,800 1基 P=90KW D=200mm×150mm Q=4.2 m <sup>3</sup> /分 H=70.0m 4台 P=55KW D=150mm×150mm Q=2.8 m <sup>3</sup> /分 H=70.0m 1台	1 1 1
排水処理設備	⑯ 希釈槽 ⑰ 放流槽 ⑱ 希釈槽(予備) ⑲ 洗浄排水池 ⑳ 排泥池 ㉑ 天日乾乾燥床	RC造 内径 8m 有効容量 225 m <sup>3</sup> RC造 内径 10m 有効容量 370 m <sup>3</sup> RC造 内径 7m 有効容量 173 m <sup>3</sup> RC造 有効容量 400 m <sup>3</sup> RC造 有効容量 300 m <sup>3</sup> RC造 23.6m×10.4m 床面積 245 m <sup>2</sup>	1 1 2 1 2 1



(5) 新瀬田浄水場 所在地 大津市萱野浦1番1号  
敷地面積 19,930㎡  
竣工 昭和60年7月  
能力 37,500㎥/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	鋼製 9.0m×9.0m×8.8m	1
	② 取水管	SP φ1,000mm L=879m	1
	③ 取水井	RC造 内径 8.0m×15.1m 取水ポンプ 水中斜流型 P=30KW D=300mm Q=13.22 ㎥/分 H=6.5m 3台	1
浄水設備	④ 分水井	RC造 2.8m×3.7m×3.0m 有効容量 51 ㎥	1
	⑤ 混和池	RC造 3.5m×3.5m×3.4m 有効容量 41 ㎥	1
	⑥ フロック形成池	RC造 12.0m×3.3m×3.3m×3列 有効容量 392 ㎥	2
	⑦ 薬品沈殿池 (横流式)	RC造 12.0m×49.0m×3.5m 有効容量 2,000 ㎥	2
	⑧ 急速ろ過池	RC造 5.85m×8.6m×5.0m ろ過面積 50 ㎡ ろ過速度 150m/日	6
	⑨ 活性炭ろ過池	RC造 3.55m×7.1m×6.6m ろ過面積 25 ㎡ ろ過速度 300m/日	6
	⑩ 塩素混和池	RC造 17.8m×11.75m×4.0m 有効容量 836 ㎥	1
	⑪ 浄水池	RC造 947.5 ㎡×4.0m×2連 有効容量 7,580 ㎥	1
	⑫ 管理本館	RC造 地上3階、地下1階 建築面積 634 ㎡、延床面積 2,008.67 ㎡ 3F 中央管理室、事務室、会議室 2F 電気室、水質試験室 1F 薬品注入室、次亜注入機室、倉庫 BF 送水ポンプ P=185KW D=300mm Q=13.02 ㎥/分 H=65m 4台	1
	⑬ 薬液貯槽	PAC、苛性ソーダ、硫酸、次亜塩素酸ソーダ(管理棟 1F)	
排水処理設備	⑭ 排水池	RC造 内径 11.5m×4.8m 有効容量 498 ㎥	1
	⑮ 排泥池	RC造 内径 10.0m×3.9m 有効容量 306 ㎥	1
	⑯ 濃縮槽	RC造 内径 14.0m×4.5m 有効容量 692 ㎥	1
	⑰ 送泥ポンプ室	RC造 地上1階、地下1階 建築面積 52.31 ㎡、延床面積 100.36 ㎡	1
	⑱ 汚泥処理棟	RC及び鉄骨造 地上3階 建築面積 258.18 ㎡、延床面積 726.90 ㎡ 3F 監視室、脱水機室(ろ過面積 200 ㎡ 2基)	1

	<p>⑬ 天日乾燥床</p>	<p>2F 脱水機室、ケーキコンベヤベルト式 3 基  1F 汚泥貯留槽、RC造 3.0m×6.0m×2.7m  有効容量 36 m<sup>3</sup> 1 槽  汚泥機械室、ケーキホッパー室  (ホッパー容量 20 m<sup>3</sup> 1 基)  汚泥圧入ポンプ 3 台  汚泥圧入タンク 2 基  圧力水ポンプ 3 台</p>	<p>1</p>
<p>RC造 床面積 232 m<sup>2</sup></p>			



## 2. 主要配水施設 (1,000m<sup>3</sup>以上の配水池)

施設名	構造	有効総容量 (m <sup>3</sup> )	数量
比良低区配水池	PC造	1,500	1
木戸高区配水池	RC造	1,260	2連1
虹ヶ丘配水池	RC造 PC造	800 600	2連1 1
真野高区配水池	PC造	3,460	2
真野低区配水池	RC造	8,000	2連1
伊香立配水池	ステンレス造	1,000	2連1
仰木高区配水池	RC造 鋼板製	1,200 2,500	2連1 1
仰木低区配水池	RC造	3,150	1
日吉台配水池	RC造	1,260	2連1
坂本配水池	RC造	1,500	2連1
比叡平配水池	RC造 PC造	450 1,500	2連1 1
山上高区配水池	RC造 PC造	6,000 3,500	2連1 1
山上低区配水池	RC造	11,500	3連1
藤尾奥町配水池	ステンレス造	2,600	2連1
茶臼山高区配水池	RC造	1,800	2連1
茶臼山低区配水池	PC造	3,400	1
国分配水池	PC造	2,560	2
石山配水池	ステンレス造	3,400	2連1
関津配水池	RC造 RC造	1,000 1,000	2連1 2連1
膳所平尾配水池	PC造 PC造	500 3,000	1 2
一里山配水池	RC造 RC造 RC造	5,000 5,000 10,000	2連1 2連1 2連1
南大萱配水池	PC造	1,500	1
平野配水池	PC造	3,000	1
瀬田配水池	RC造	2,400	2連1
石居配水池	PC造	1,000	2
瀬田公園配水池	ステンレス造	5,500	2連1



### 3. 加圧施設 (令和5年4月1日)

No.	施設名	所在地	規 模	数量
1	山田加圧ポンプ場	北小松 1 2 2 1	ポンプ P = 3.7KW Q = 0.255m <sup>3</sup> /分 H = 40m	2
2	南小松加圧ポンプ場	南小松 1 7 1 2	配水池 ステンレス造 52.5m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P = 3.7KW Q = 0.175m <sup>3</sup> /分 H = 49m	1 2
3	小松の森加圧ポンプ場	南小松 1 6 7 8 - 8	受水槽 ステンレス造 52.5m <sup>3</sup> ×2連 (南小松配水池を併用) 配水池 F R P 製 9m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P = 5.5KW Q = 0.049m <sup>3</sup> /分 H = 75m 水質自動監視装置	1 1 2 1
4	比良加圧ポンプ場	南比良 1 6 1	比良低区配水池 P C 造 1,500m <sup>3</sup> 比良高区配水池 P C 造 600m <sup>3</sup> ポンプ P = 5.5KW Q = 0.88m <sup>3</sup> /分 H = 18m 電動弁 P = 0.2KW 水質自動監視設備 次亜注入設備	1 1 2 1 1 1
5	馬殿若加圧ポンプ場	大物 8 0 4 - 1 3 6	ポンプ P = 3.7KW Q = 0.42m <sup>3</sup> /分 H = 58m	2
6	連歌山加圧ポンプ場	木戸 1 6 9 1 - 3	ポンプ P = 3.7KW Q = 0.3m <sup>3</sup> /分 H = 30m	2
7	普請山加圧ポンプ場	八屋戸 2 1 3 7 - 8	ポンプ P = 11.0KW Q = 0.27m <sup>3</sup> /分 H = 94m	2
8	虹ヶ丘加圧ポンプ場	和邇春日二丁目 8 8 1 - 2 0	受水槽 P C 造 600m <sup>3</sup> R C 造 400m <sup>3</sup> ×2連 (虹ヶ丘配水池を併用) ポンプ P = 5.5KW Q = 0.51m <sup>3</sup> /分 H = 31m	1 1 3
9	和邇中第一加圧ポンプ場	和邇中 1 1 6 - 1	受水槽 R C 造 17m <sup>3</sup> 栗原低区配水池 R C 造 72.5m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P = 11.0KW Q = 0.34m <sup>3</sup> /分 H = 72m	1 1 2
10	和邇中第二加圧ポンプ場	和邇中 1 1 6 - 1	受水槽 R C 造 78m <sup>3</sup> 虹ヶ丘配水池 P C 造 600m <sup>3</sup> R C 造 400m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P = 22.0KW Q = 1.1m <sup>3</sup> /分 H = 52m 水質自動監視装置 ポンプ用ディーゼルエンジン	1 1 1 2 1 1

No.	施設名	所在地	規模	数量
11	栗原加圧ポンプ場	栗原65	受水槽 R C造 72.5m <sup>3</sup> ×2連 (栗原低区配水池を併用) 栗原高区配水池 P C造 300m <sup>3</sup> ポンプ P=5.5KW Q=0.21m <sup>3</sup> /分 H=71m 次亜注入設備	1 1 2 1
12	栗原高区加圧ポンプ場	栗原1574-2	受水槽 P C造 300m <sup>3</sup> (栗原高区配水池を併用) ポンプ P=2.2KW Q=0.26m <sup>3</sup> /分 H=20m	1 2
13	上龍華加圧ポンプ場	伊香立上龍華町 330-1	配水池 R C造 40m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=3.7KW Q=0.21m <sup>3</sup> /分 H=47m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 2 1 1
14	伊香立加圧ポンプ場	山百合の丘2-1	受水槽 ステンレス造 150m <sup>3</sup> ×2連 配水池 ステンレス造 500m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=22.0KW Q=0.82m <sup>3</sup> /分 H=79m	1 1 3
15	下在地下加圧ポンプ場	伊香立下在地町 360-5	受水槽 ステンレス造 500m <sup>3</sup> ×2連 (伊香立配水池を併用) 配水池 ステンレス造 300m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=15.0KW Q=0.64m <sup>3</sup> /分 H=65m 次亜注入設備	1 1 2 1
16	途中加圧ポンプ場	伊香立途中町483	受水槽 ステンレス造 300m <sup>3</sup> ×2連 (下在地下配水池を併用) 配水池 ステンレス造 120m <sup>3</sup> ポンプ P=15.0KW Q=0.27m <sup>3</sup> /分 H=130m	1 2 2
17	葛川加圧ポンプ場	伊香立途中町 194-2	受水槽 ステンレス造 120m <sup>3</sup> (途中配水池を併用) 花折加圧受水槽 ステンレス造 20m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=11.0KW Q=0.22m <sup>3</sup> /分 H=106m 水質自動監視装置 次亜注入設備	2 1 2 1 1
18	花折加圧ポンプ場	伊香立途中町 1011-6	受水槽 ステンレス造 20m <sup>3</sup> ×2連 調圧水槽 ステンレス造 20m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=11.0KW Q=0.22m <sup>3</sup> /分 H=130m 坂下配水池 ステンレス造 150m <sup>3</sup> 電動弁 P=0.2KW 水質自動監視装置	1 1 2 2 1 1
19	普門加圧ポンプ場	陽明町25-10	受水槽 R C造 30m <sup>3</sup> ×2連 下龍華配水池 F R P製 50m <sup>3</sup> ポンプ P=11.0KW Q=0.78m <sup>3</sup> /分 H=47m 水質自動監視装置 (下龍華配水池)	1 4 2 1

No.	施設名	所在地	規模	数量
20	下龍華加圧ポンプ場	伊香立下龍華町 430-5	ポンプ P=2.2KW Q=0.535m <sup>3</sup> /分 H=20m	2
21	真野高区加圧ポンプ場	花園町20-7	受水槽 RC造 4,000m <sup>3</sup> ×2連 (真野低区配水池を併用) 真野高区配水池 PC造 1,730m <sup>3</sup> ポンプ P=37.0KW Q=3.8m <sup>3</sup> /分 H=35m	1 2 3
22	仰木住宅第一加圧ポンプ場	仰木の里東四丁目 1-7	配水池 RC造 3,150m <sup>3</sup> ポンプ P=22.0KW Q=9.0m <sup>3</sup> /分 H=10m	1 2
23	仰木住宅第二加圧ポンプ場	仰木の里三丁目 8-30	受水槽 RC造 3,150m <sup>3</sup> (仰木低区配水池を併用) 仰木高区配水池 RC造 600m <sup>3</sup> 鋼板製 2,500m <sup>3</sup> ポンプ P=37.0KW Q=3.0m <sup>3</sup> /分 H=44m " P=30.0KW Q=3.68m <sup>3</sup> /分 H=35m 水質自動監視装置 発電機 220V 110KVA	1 2 1 1 2 1 1
24	仰木第一加圧ポンプ場	仰木の里三丁目 8-30	受水槽 RC造 3,150m <sup>3</sup> (仰木低区配水池を併用) 配水池 RC造 300m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=18.5KW Q=1.00m <sup>3</sup> /分 H=72m	1 1 2
25	仰木第二加圧ポンプ場	仰木二丁目 20-22	受水槽 RC造 300m <sup>3</sup> ×2連 (仰木第一配水池を併用) 配水池 RC造 200m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=7.5KW Q=0.26m <sup>3</sup> /分 H=75m 次亜注入設備	1 1 2 1
26	雄琴第一加圧ポンプ場	雄琴一丁目 1474-1	配水池 RC造 100m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=3.7KW Q=0.85m <sup>3</sup> /分 H=11m	1 2
27	雄琴第二加圧ポンプ場	雄琴一丁目 9-25	受水槽 RC造 100m <sup>3</sup> ×2連 (雄琴第一配水池を併用) 千野配水池 ステンレス造 42.5m <sup>3</sup> ×2連 調圧水槽 FRP製 42m <sup>3</sup> ポンプ P=11.0KW Q=0.42m <sup>3</sup> /分 H=78m 次亜注入設備	1 1 2 2 1

No.	施設名	所在地	規模	数量
28	坂本第一加圧ポンプ場	坂本五丁目26	受水槽 R C造 150m <sup>3</sup> ×2連	1
			坂本配水池 R C造 750m <sup>3</sup> ×2連	1
			ポンプ P=30.0KW	2
			Q=1.3m <sup>3</sup> /分 H=85m	
			〃 P=15.0KW	1
Q=0.5m <sup>3</sup> /分 H=85m				
			水質自動監視装置	1
			次亜注入設備	1
29	坂本第二加圧ポンプ場	坂本六丁目17	受水槽 R C造 140m <sup>3</sup>	1
			R C造 80m <sup>3</sup> ×2連	1
			(坂本第一配水池を併用)	
			西教寺配水池 鋼板製 63m <sup>3</sup>	1
大 都 〃 F R P製 100m <sup>3</sup>	2			
ポンプ P=11.0KW	2			
Q=0.5m <sup>3</sup> /分 H=65m				
30	日吉台第一加圧ポンプ場	日吉台一丁目 32-9	受水槽 R C造 140m <sup>3</sup> ×2連	1
			配水池 R C造 630m <sup>3</sup> ×2連	1
			ポンプ P=22.0KW	3
Q=1.28m <sup>3</sup> /分 H=62m				
31	日吉台第二加圧ポンプ場	日吉台三丁目 27-12	受水槽 R C造 630m <sup>3</sup> ×2連	1
			(日吉台配水池を併用)	
ポンプ P=2.2KW	2			
Q=0.315m <sup>3</sup> /分 H=24m				
32	湖の美が丘加圧ポンプ場	穴太三丁目 391-3	ポンプ P=2.2KW	2
			Q=0.35m <sup>3</sup> /分 H=22m	
			水質自動監視装置	1
33	錦織加圧ポンプ場	錦織一丁目 18-32	配水池 R C造 100m <sup>3</sup> ×2連	2
			ポンプ P=22.0KW	3
			Q=1.25m <sup>3</sup> /分 H=62m	
34	滋賀里加圧ポンプ場	滋賀里二丁目 482-4	配水池 R C造 250m <sup>3</sup> ×2連	1
			ポンプ P=11.0KW	2
			Q=0.75m <sup>3</sup> /分 H=52m	
35	千石台加圧ポンプ場	千石台15-4	配水池 R C造 80m <sup>3</sup> ×2連	1
			ポンプ P=1.5KW	2
			Q=0.12m <sup>3</sup> /分 H=38m	
36	比叡平第一加圧ポンプ場	山上町776	受水槽 R C造 100m <sup>3</sup> ×2連	2
			(錦織配水池を併用)	
			比叡平第2加圧受水槽 R C造 70m <sup>3</sup> ×2連	1
ポンプ P=110.0KW	2			
Q=2.05m <sup>3</sup> /分 H=198m				

No.	施設名	所在地	規模	数量
37	比叡平第二加圧ポンプ場	比叡平一丁目 785-38	受水槽 R C造 70m <sup>3</sup> ×2連 配水池 R C造 225m <sup>3</sup> ×2連 " P C造 1,500m <sup>3</sup> 調圧水槽 R C造 105m <sup>3</sup> ポンプ P=30.0KW Q=2.05m <sup>3</sup> /分 H=49m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 1 1 2 1 1
38	山上加圧ポンプ場	山上町18-8	受水槽 R C造 6,000m <sup>3</sup> P C造 3,500m <sup>3</sup> (山上高区配水池を併用) 藤尾奥町配水池 ステンレス造 1,300m <sup>3</sup> ×2連 稲葉台配水池 R C造 115m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=37.0KW Q=2.08m <sup>3</sup> /分 H=55m 水質自動監視装置 (藤尾奥町配水池) 水質自動監視装置 (稲葉台配水池)	1 1 1 1 2 1 1
39	小関越加圧ポンプ場	藤尾奥町字小関 3-1	受水槽 ステンレス造 1,300m <sup>3</sup> ×2連 (藤尾奥町配水池を併用) ポンプ P=3.7KW Q=0.527m <sup>3</sup> /分 H=31m	1 2
40	大谷加圧ポンプ場	逢坂一丁目 18-16	受水槽 R C造 320m <sup>3</sup> ×2連 配水池 R C造 35m <sup>3</sup> ×2連 " F R P製 100m <sup>3</sup> ポンプ P=18.5KW Q=0.75m <sup>3</sup> /分 H=85m 水質自動監視装置	1 1 1 3 1
41	霊仙山加圧ポンプ場	音羽台6-40	膳所平尾配水池 P C造 1,500m <sup>3</sup> P C造 500m <sup>3</sup> ポンプ P=18.5KW Q=1.3m <sup>3</sup> /分 H=45m	2 1 3
42	池ノ内加圧ポンプ場	池の里2-1	受水槽 R C造 50m <sup>3</sup> ×2連 配水池 R C造 250m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=18.5KW Q=0.66m <sup>3</sup> /分 H=94m 水質自動監視装置 ポンプ用ディーゼルエンジン	1 1 3 1 1

No.	施設名	所在地	規模	数量
43	茶臼山加圧ポンプ場	秋葉台30-15	受水槽 PC造 3,400 <sup>m</sup> <sup>3</sup> (茶臼山低区配水池を併用) 茶臼山高区配水池 RC造 900 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 膳所平尾配水池 PC造 1,500 <sup>m</sup> <sup>3</sup> PC造 500 <sup>m</sup> <sup>3</sup> 水質自動監視装置 ポンプ P=30.0KW Q=2.0 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=50m	1 1 2 1 1 4
44	若葉台加圧ポンプ場	若葉台636-5	配水池 RC造 35 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=7.5KW Q=0.35 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=70m	1 2
45	若葉台第二加圧ポンプ場	若葉台(字別保谷) 1648-128	受水槽 RC造 35 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 (若葉台配水池を併用) ポンプ P=1.5KW Q=0.22 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=25m	1 2
46	国分加圧ポンプ場	国分一丁目 6-20	受水槽 RC造 100 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 配水池 PC造 1,280 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ポンプ P=55.0KW Q=2.6 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=78m	1 2 4
47	太子堂加圧ポンプ場	国分一丁目 496-2	受水槽 PC造 1,280 <sup>m</sup> <sup>3</sup> (国分配水池を併用) ポンプ P=3.7KW Q=0.45 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=26m	2 2
48	国分第一加圧ポンプ場	国分二丁目 424-1	配水池 RC造 60 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=7.5KW Q=0.315 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=71m 機械式減圧弁 φ75 φ50	1 2 1 1
49	国分第二加圧ポンプ場	国分二丁目 938-68	受水槽 RC造 60 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 (国分第一配水池を併用) 配水池 RC造 30 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=3.7KW Q=0.1 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=57m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 2 1 1
50	内畑加圧ポンプ場	石山平津町 589-4	受水槽 RC造 20 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 配水池 RC造 40 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=5.5KW Q=0.08 <sup>m</sup> <sup>3</sup> /分 H=86m 次亜注入設備	1 1 2 1

No.	施設名	所在地	規模	数量
51	石山寺加圧ポンプ場	石山寺五丁目 3-3	受水槽 R C造 100m <sup>3</sup> ×2連 石山配水池 ステンレス造 1,700m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=45.0KW Q=2.0m <sup>3</sup> /分 H=70m 水質自動監視装置	1 1 2 1
52	石山第一加圧ポンプ場	大平二丁目 315-268	ポンプ P=3.7KW Q=0.22m <sup>3</sup> /分 H=33m	2
53	石山第二加圧ポンプ場	大平二丁目 32-11	ポンプ P=1.5KW Q=0.31m <sup>3</sup> /分 H=15m	2
54	寺辺加圧ポンプ場	大平一丁目 824-2	ポンプ P=3.7KW Q=0.35m <sup>3</sup> /分 H=36m	2
55	千町加圧ポンプ場	千町三丁目 855-6	配水池 F R P製 50m <sup>3</sup> ポンプ P=3.7KW Q=0.23m <sup>3</sup> /分 H=46m 次亜注入設備	2 2 1
56	南郷加圧ポンプ場	南郷上山町8	受水槽 ステンレス造 80m <sup>3</sup> ×2連 配水池 ステンレス造 200m <sup>3</sup> ポンプ P=5.5KW Q=0.23m <sup>3</sup> /分 H=55m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 3 1 1
57	小田原加圧ポンプ場	大石曾東町 477-3	受水槽 F R P製 30m <sup>3</sup> 配水池 F R P製 50m <sup>3</sup> ポンプ P=3.7KW Q=0.1m <sup>3</sup> /分 H=65m 次亜注入設備	2 2 2 1
58	曾東加圧ポンプ場	大石淀町 792-2	配水池 R C造 70m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=5.5KW Q=0.39m <sup>3</sup> /分 H=33m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 2 1 1
59	大石グリーンハイツ 加圧ポンプ場	大石東七丁目 8-14	中区配水池 ステンレス造 150m <sup>3</sup> ×2連 高区配水池 ステンレス造 75m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=15.0KW Q=0.75m <sup>3</sup> /分 H=62m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 2 1 1
60	富川加圧ポンプ場	大石東三丁目 (字倉骨) 949-1	受水槽 ステンレス造 5m <sup>3</sup> 配水池 鉄製パネル 66m <sup>3</sup> ポンプ P=7.5KW Q=0.06m <sup>3</sup> /分 H=130m 次亜注入設備	1 1 2 1

No.	施設名	所在地	規 模	数量
61	納所加圧ポンプ場	大石富川四丁目 1-1	受水槽 R C造 5m <sup>3</sup> 配水池 鉄製パネル 15m <sup>3</sup> ポンプ P=1.5KW Q=0.056m <sup>3</sup> /分 H=34.5m	1 1 2
62	富川街道加圧ポンプ場	大石富川二丁目 (字街道) 484-2	奥加河加圧受水槽 R C造 6.5m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=1.5KW Q=0.04m <sup>3</sup> /分 H=29m	1 2
63	奥加河加圧ポンプ場	大石富川二丁目 17-23	受水槽 R C造 6.5m <sup>3</sup> ×2連 配水池 鉄製パネル 12m <sup>3</sup> ポンプ P=1.5KW Q=0.056m <sup>3</sup> /分 H=34.5m 水質自動監視装置	1 1 2 1
64	稲津加圧ポンプ場	稲津一丁目 13-30	石居配水池 P C造 500m <sup>3</sup> ポンプ P=22.0KW Q=3.4m <sup>3</sup> /分 H=23m ポンプ用ディーゼルエンジン	2 3 1
65	瀬田加圧ポンプ場	瀬田神領町 47-17	受水槽 R C造 300m <sup>3</sup> ×2連 配水池 R C造 1,200m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=30.0KW Q=1.67m <sup>3</sup> /分 H=55m 水質自動監視装置	1 1 4 1
66	一里山加圧ポンプ場	一里山六丁目 2-44	受水槽 R C造 2,500m <sup>3</sup> ×2連 5,000m <sup>3</sup> ×2連 (一里山配水池を併用) 南大萱配水池 P C造 1,500m <sup>3</sup> 平野配水池 P C造 3,000m <sup>3</sup> 瀬田公園配水池 ステンレス造 2,750m <sup>3</sup> ×2連 ポンプ P=37.0KW Q=4.42m <sup>3</sup> /分 H=29m " P=45.0KW Q=2.24m <sup>3</sup> /分 H=65m 水質自動監視装置	2 1 1 1 1 3 3 1
67	桐生加圧ポンプ場	桐生一丁目 19-20	ポンプ P=5.5KW Q=0.6m <sup>3</sup> /分 H=35m 水質自動監視装置	2 1

(その他施設)

68	石居電動弁制御場	石居一丁目 3-22	石居配水池 P C造 500m <sup>3</sup> 電動弁 P=0.2KW 水質自動監視装置	2 1 1
69	坂下減圧弁室	葛川坂下町 字森脇833	電動減圧弁 P=0.025KW 木戸口配水池 ステンレス造 50m <sup>3</sup> ×2連 電動弁 P=0.2KW 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 1 1 1
70	町居減圧弁室	葛川町居町 33-11	電動減圧弁 P=0.025KW 水質自動監視装置	1 1



#### 4. 配水管口径別布設延長 (令和5年3月31日現在)

(単位：m)

種別 口径	铸铁管	鋼管	P E 管	ビニール管	石綿管	合計
(mm)						
1,000	3,283	0	0	0	0	3,283
900	3,965	34	0	0	0	3,999
800	8,887	1,105	0	0	0	9,992
700	5,116	452	0	0	0	5,568
600	11,270	72	0	0	0	11,342
550	0	34	0	0	0	34
500	19,054	859	0	0	0	19,913
450	3	342	0	0	0	345
400	22,774	639	0	0	0	23,413
350	7,226	11	0	0	0	7,238
300	120,357	841	0	0	0	121,198
250	24,020	285	0	0	0	24,306
200	89,907	1,070	53	0	0	91,030
150	212,068	1,944	139	5,280	0	219,431
125	2,695	121	0	60	0	2,876
100	362,414	3,988	20,676	19,810	0	406,888
89	1,019	0	0	0	0	1,019
75	244,297	2,683	36,163	103,559	34	386,735
50	0	11,168	105,735	63,967	0	180,870
40	0	694	0	47	0	741
25	0	0	0	138	0	138
合計	1,138,356	26,344	162,766	192,861	34	1,520,360

※表示単位未満で四捨五入しているため、合計の値と内訳が一致しない場合がある。